ボーリング柱状図

調　査　名　都道第25002号横迎町中央2号線地質調査業務委託

ボーリングNo										

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B－5（CNo.1L3）	調査位置	青森県むつ市中央地内外						北緯		
発注機関	むつ市			調査期間	平成 26年 7月 11日 ～ 26年 7月 14日				東経		
調査業者名	有限会社 三陽技研 電話（017－766－9912）	主任技師	木村 斉	現場代理人	齊藤 尚昌	コア鑑定者	山崎 純		ボーリング責任者	加藤 敦	
孔口標高	H=7.16m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	東邦製 D1－8 型	ハンマー落下用具 半自動型
総掘進長	13.50m								エンジン	ヤンマー製 NFD12－K 型	ポンプ 東邦製 BG－3C 型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	5.51	1.65	1.65		砂混じりシルト	褐灰～淡褐灰		非常に軟らかい	0.00～0.05m間に草根を混入。 0.00～0.50m間にφ40mm以下の砕石を混入。 全体に細砂を混入。	
2	4.16	1.35	3.00		火山灰質粘性土	褐		硬い	全体φ2～10mmの火山礫をわずかに混入。 有機物と炭化物をわずかに混入。 所々に火山灰を薄層状に挟在。	
3	3.06	1.10	4.10		シルト質砂	暗灰	緩い		全体に砂は細砂。 全体に火山灰をわずかに混入。 φ2～10mmの亜角～亜円礫をわずかに混入。	7/11 3.65
4										
5					砂礫	暗灰	中位の～密な		礫はφ2～30mmの亜角～亜円礫。 マトリックスはシルト混じり砂。 砂は粗～細砂。 全体に火山灰をわずかに混入。 φ30～50mmの亜角礫が点在。	
6	0.56	2.50	6.60						礫の混入割合:75%	
7					火山灰質砂	淡灰～暗緑灰	中位の～非常に密な		全体に砂は細～微細砂。 全体に火山灰を混入。 全体にφ2～5mmの火山礫と軽石を混入。 9.0m以深より火山灰を多く混入し非常に締まっている。	
8										
9										
10										
11										
12	-5.74	6.30	12.90							
13	-6.34	0.60	13.50		シルト	暗緑灰		中位の	全体に均質。 φ2mm以下の軽石と炭化物をわずかに混入。	

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1／15	1／15		2／30	2
1.45					
2.15	3	3	3	9／30	9
2.45					
3.15	1	2	2	5／30	5
3.45					
4.15	8	9	10	27／30	27
4.45					
5.15	8	10	12	30／30	30
5.45					
6.15	13	15	16	44／30	44
6.45					
7.15	4	3	4	11／30	11
7.45					
8.15	8	13	17	38／30	38
8.45					
9.15	18	32／8		50／18	83
9.33					
10.15	12	16	22／8	50／28	54
10.43					
11.15	15	21	14／4	50／24	63
11.39					
12.15	13	15	18	46／30	46
12.45					
13.15	1	2	2	5／30	5
13.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
2.15	P5-2	Ⓟ	密含粒液塑	
2.45				
3.15	P5-3	Ⓟ	密含粒液塑	
3.45				
				7／11
				7／12
				7／14